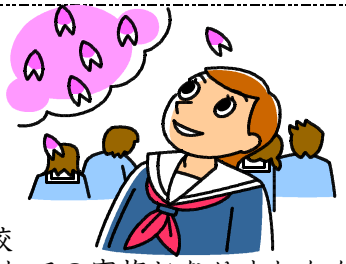
小中野中学校だより　　令和　３年　４月１３日

希望の鐘

１８３号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

59名の新入生を迎え新たな出発 150名で更なる小中野中の発展を



４月７日（水）、令和３年度入学式が本校体育館で挙行されました。新型コロナウイルス感染症の影響で、ご来賓は地域学校連携協議会の方々のみご出席いただくという､例年に比べ規模を縮小しての実施となりましたが、晴天に恵まれ、また、校庭の桜もツボミが膨らみ始めるなど、新入生の入学を祝うかのような晴れやかな一日でした。

新入生認証の場面では、学級担任の先生が一人一人の名前を読み上げると、真新しい制服に身を包んだ５９名の新入生が、緊張した面持ちで起立をしました。新入生を代表して○○○○さんが認証書（身分証明書）を受け取りました。私は、新入生が中学校の３年間で夢を大きく膨らませ、文武両道にわたって活躍してくれるものと確信しました。

その後、在校生代表の○○○○さんが在校生歓迎のことばを、新入生誓いのことばを○○○○さんが述べました。新１年生の皆さん、コロナウイルスの影響で今年度も様々な制約の中での学校生活となりますが、努力と工夫で乗り越え、充実した楽しい学校生活を送っていきましょう。

全職員が一丸となって子供たちのために全力を注ぎたいと考えておりますので、様々な場面での保護者の皆様や地域の方々のご支援、ご協力をお願いいたします。

在校生歓迎のことば　3年○組　○○ ○○

今日から小中野中学校での新生活を始める５９名の皆さん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルスにより、様々な制限がある生活を送り始めてから、約１年が経ちました。今こうして、無事に入学式を迎えられたことに、安心と喜びを感じていることと思います。私たちも、先輩となることに気を引き締めながら、これから共に成長していく皆さんが入学する日を心待ちにしていました。今皆さんは、これから始まる中学校生活に不安や期待など、様々な思いを寄せていることと思います。先が見えない中で不安は尽きないと思いますが、実際に中学校生活を送っていく中で、不安は楽しさへ、期待は確かなものに変わっていくと思います。皆さんが充実した中学校生活を送れるよう、私たちも精一杯サポートしていくので、安心してください。

現在、小中野中学校でテーマとして掲げているのは「主体性」です。「主体性」とは、自ら考え、自ら行動するということです。コロナにより様々な制限がある中でも、中学校で学ぶべきことをしっかりと学び、成長していくためには、この主体性が大切であると思います。

学習面では、自らが目標を立て、意欲的に授業や家庭学習に臨むことで、効果的に学力を向上させることができます。

部活動では、チームの目標を達成するために、一人一人が努力を重ね、勝つ喜びや負ける悔しさを味わうことにより、肉体的にだけでなく、精神的にも成長することができます。

行事では、企画や準備、運営、後片付けまで、できるだけ先生に頼らず、すべての生徒の力で行うことが目標です。これは簡単なことではありませんが、苦労した分、仲間とのきずなも深まり、大切なことをたくさん学ぶことができます。

話を聞いていると、自分はやり遂げられるだろうかと不安に感じるかもしれませんが、心配しなくて大丈夫です。わからないことがあれば、先生方が優しく丁寧に教えてくれます。私たちも、精一杯サポートしますので、いつでも頼ってください。力を合わせて頑張りましょう。

最後になりますが、明るく元気あふれる小中野中学校を共に創っていきましょう。

新入生誓いのことば　1年○組　○○　○○

令和３年３月１９日、新型コロナウイルスの影響で規模を縮小しての卒業式になりましたが、私たちは無事に小学校を卒業し、今日、入学式を迎えることができました。初めて中学校の制服に袖を通したとき、これから始まる中学生活への期待と不安で、胸がいっぱいになりました。

６年生の時に参加した授業見学では、社会科の授業に参加しました。問題は難しかったのですが、先生が優しく教えてくださったので、楽しく授業を受けることができました。中学校は、教

科ごとに先生が変わるので、楽しみです。それぞれ専門の先生が教えてくださるので、もっと勉強を頑張っていこうと思います。
先日参加した一日入学では、昨年の行事の様子をＤＶＤで見ることができました。文化祭でえんぶりや虎舞を堂々と発表する先輩方の姿に感動しました。文化祭や体育祭など、小学校のときよりも規模が大きい学校行事があってとても楽しみです。自分たちでやることも多くなると思うので、積極的に取り組みたいです。
部活動は小学校よりも種類が多くなるので楽しみです。私は、小学校でもやってきた吹奏楽を続けたいと思います。一人一人が自分に合った部活動に入り、先輩方に教えてもらいながら頑張っていきたいと思います。
これから私たちは、一緒に過ごしてきた友達を大切にし、困ったときは助け合って生活していきます。さらに、勉強や部活動に一生懸命取り組み、仲間とともに自分自信を磨いていきたいと思います。しかし、途中でつまづき、くじけそうになったときは、先生方、先輩方、地域の方々、保護者の皆様、私たちのことを温かく見守って、時には優しく、時には厳しくご指導よろしくお願いします。
私たちは、これから、伝統ある小中野中学校で、ともに学校生活を送っていく仲間と一日一日を大切にし、自分の言葉や行動に責任をもって過ごしていくことを誓います。

1学期始業式意見発表　2年○組　○○　○○

私が２年生になって目指していることは、目標を達成することです。１年生の時の希望式で私は「自分から行動できるようになる」と宣言しました。まだ自分の中では、積極性が足りないと感じたからです。授業中の発表は、本当は分かっているのに発表しなかったり、自分から仕事を見つけて動くことができなかったりと、学校生活を振りかえるとほとんどの行動は一歩下がってしまうことが多かったです。そういう、自分の弱い部分や、一歩下がる癖がなくせるよう、希望式で宣言したことを達成できるよう、自分の言動に責任をもち学校生活を過ごしていきます。
そしてもう一つ、目指していることがあります。それは文武両道です。学習と運動がバランス良くなることを目指しています。学習面では、良い成績をとれるよう２つのことを心がけています。1 つ目は、その日の学習はその日のうちに復習することです。学校で学習しただけでは、次の日には忘れていることが多かったことがありました。毎日のこなノートにその日の復習をしていたら、忘れることが減っていくことが分かりました。そこで私は復習は大事だと感じ、今でも続けています。もう 1 つはワーク類を何回も見直したり、解き直したりしました。そのおかげで、テストに似た問題が出てきた時、すらすらと解くとができました。見直し、解き直しはとても大切だと分かりました。
運動面では、部活を頑張ります。私は剣道部に所属していています。技を練習していく中で、自分の得意不得意が出てきます。自分の苦手な技をたくさん練習し、不得意から得意に変えていきたいと思います。また、普段から注意されている部分もしっかり意識して練習していきます。
学習面でも運動面でも、壁にぶつかってしまうことが必ずあると思います。それでも逃げないで、少し粘ってみようと思います。今年度から私たちは先輩でも後輩でもある立場に移りました。今まで教えてもらったことは今度は教える立場になりました。しっかり自分には後輩がいるという自覚をもち、過ごしていきます。

1学期始業式意見発表　3年○組　○○　○○

私たちはとうとう 3 学年になりました。これから小中野中学校を引っ張っていくリーダーとしての自覚を、一人一人が持って行動していかなければなりません。そのために、立志式で宣言した学年宣言の「何事も本気で取り組み、全力で楽しむ学年」、「人に頼らず、自分から行動する学年」、「自制心をもち、人のために行動する学年」を達成できるようにしていきたいです。
これまで私たちの学年には積極的に行動できないという、大きな課題がありました。学年宣言のような学年になるためには、一人一人が自分から行動できなければいけません。そのためにまずは授業中の発表や他人への挨拶など、身の回りのことから改善していきたいです。ほかにも人のために行動する学年になるために、新しく入ってくる１年生が困っていたら声をかけてあげたり、大変そうだなと思ったら進んで手伝ったりして、最高学年として１、２年生の手本となる行動をしていきたいと思います。
中学校生活が残りあと１年となり、それぞれの行事が最後になります。コロナ禍で制限があるかもしれませんが、限りある中で何ができるかを考え、全員が協力し本気で取り組み、行事をすべて成功させるように頑張っていきたいです。また、部活動はほとんどの部があと２か月で引退です。これまでできなかったことを改善し、自分の得意なことを伸ばしていき、夏季大会で目標の結果を残せるように、一日一日の練習を大切にし、悔いのない２か月にしていこうと思います。また、私たちは受験生になります。それぞれがぶつかっている壁を乗り越えていきたいです。勉強や部活だけではなく、友だちや仲間との絆を深め、中学校生活最後の１年がたくさんの思い出が詰まったものになるようにしていきたいです。